

人と動物の未来センター
Amitie

For Saving Animals 2021

チャリティーコンサート

加納薫氏を迎えて

～あふれる愛を音にのせて～

2021年8月1日(日)

開場13:30 開演14:00

倉吉未来中心 小ホール

演奏曲目

小さな世界
ひまわりの約束
オブリビオン～忘却～
ひまわりの家の輪舞曲
アメイジンググレイス
Memory
いのちの記憶
Nella Fantasia 他

* 曲目を変更する場合がありますので、予めご了承ください

出演

加納 薫(ヴォーカル)
牧原 瞳(ピアノ)
稲毛麻紀(ピアノ)
小林圭子(ヴァイオリン)
神庭智子(コントラバス)
小笠原淳子(ピアノ)
竹部桃花(朗読)

入場無料

ご入場頂くには入場整理券が必要です。

コロナ禍での開催となりますため、当日の入場者数が確定出来ません。入場は先着順となりますことご了承下さい。

また、当日はマスクをご着用頂き、風邪症状や発熱、発咳などの症状がある方はご来場をご遠慮下さい。

＜整理券配布＞

(公財) 動物臨床医学研究所	0858-26-0851
人と動物の未来センター・アミティエ	0858-33-5397
倉吉動物医療センター	0858-26-0839
ゆうアニマルクリニック	0858-24-6621
米子動物医療センター	0859-32-8082
倉吉未来中心	0858-23-5390

主催・お問合せ:公益財団法人 動物臨床医学研究所 0858-26-0851 <http://haac.or.jp>

後援:鳥取県・鳥取市



加納 薫(かのう・かおる) ヴォーカル

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。元劇団四季「オペラ座の怪人」でデビューし、「美女と野獣」「ライオンキング」など多数出演。退団後もシングルCD「One」をリリースし、都内で数々のライブ・コンサートを行う。またラジオのパーソナリティーも務めた。

現在は倉吉市東巖城町にVocal studio Bix〜ビックス〜を開講し、ボイストレーナー/ヴォーカル講師を務める。また2015年くらよしにてゴスペルやミュージカルなどを中心に歌うBixsingers〜ビックスシンガーズ〜を結成し、年に1回のBixコンサートを開催する他、とりアート・未来中心大ホール再開セレモニー・Midnight Drinker liveなど数々のイベントに出演、また演劇とのコラボ出演も行った。倉吉を中心にゴスペルやミュージカル、ボイストレーニングのワークショップなども積極的に行っている。



牧原 瞳(まきはら・ひとみ) ピアノ

大分県立芸術文化短期大学卒業、同大学音楽専攻科修了。これまでに、門脇智美氏、西川秀人氏、釈迦郡誠氏の各氏に師事。現在、クラシック、ポップスなど多ジャンルでの音楽活動しながら、ピアノ教室にて後進の指導にあたる。



稲毛麻紀(いなげ・まき) ピアノ

武蔵野音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業後、お茶の水女子大学大学院ピアノ演奏学講座修了。ピアノを新田恵理子、堺康馬、A・ウェーバー・ジンケ、西川秀人、吉田征夫、浅井道子の各氏に師事。これまでにアザレアのまち音楽祭のオープニング・コンサートやサロンコンサート等に出演。現在、わらべ館童謡唱歌推進委員、鳥取短期大学非常勤講師を務める。こーらす萌の会、コールウィンドミル、合唱団こさじ、倉吉ユースクワイア“にじ”、鳥取オペラ協会ピアニスト。



小林圭子(こばやし・けいこ) ヴァイオリン

3歳よりバイオリンを始める。現在までにバイオリンを山田衛生、玉井洋子、鄭英徳(チョン・ヨンド)各氏に師事。倉吉において「こどもアド・カルチャー」を主宰。現在鳥取県に4名いる日本音楽療法学会認定音楽療法士の一人として各方面で講師や演奏などで活動。2015年10月に設立した【ミュージック・オフィス♪DoreMi】代表として神経難病などで在宅療養の方や終末期の方に質の高い音楽を届ける「音楽」の宅配便♪と分身ロボットOrihime(オリヒメ)の使用料補填のための「星空☆基金」のふたつの事業を軸に活動している。



神庭智子(かんばん・さとこ) コントラバス

武蔵野音楽大学卒業。コントラバスをツォルト・ティバイ氏、黒木岩寿氏に師事。室内楽をカールマン・ベルケシュ氏に師事。室内楽セミナー「秋吉台の響き」2015・2016マスターコース受講。2011年、2014年日本クラシック音楽コンクール第5位入賞。現在、オーケストラ、室内楽に加え、コントラバスソロの演奏活動を行っている。2015年7月米子管弦楽団とクーセヴィツキーのコントラバス協奏曲を共演。鳥取市出身、米子市在住。



小笠原淳子(おがさわら・じゅんこ) ピアノ

倉吉動物医療センター・山根動物病院の副院長として小動物の診療に携わる。動物たちの幸せを願って今回は絵本朗読のバックミュージックとしてピアノを演奏する。



竹部桃花(たけべ・ももか) 朗読

この春から小学5年生です。得意なことは一輪車に乗ること、ピアノを弾くことです。好きな教科は音楽です。頑張っていることは毎日の音読とピアノの練習です。私の音読やピアノを聴いて家族が笑顔になる時が嬉しいです。



当財団は1991年に動物医療の向上と動物たちと真の共生ができる未来の実現を目指すために設立され、2011年には内閣府より公益財団法人動物臨床医学研究所として認可されました。2013年、当財団自ら直接的な動物愛護活動を行うために、倉吉市内に「人と動物の未来センター・アミティエ」を開設しました。2014年からは鳥取県とも連携し、保健所で処分される運命の犬や猫の引き受けを開始し、2018年からは鳥取市とも連携しています。アミティエでは、保護されたすべての犬猫にワクチン接種、不妊去勢手術、マイクロチップ埋設、しつけを実施し、新しい飼主さんを募集しております。アミティエの活動を少しでもご理解頂き、1頭でも多くの命を救うために、チャリティコンサートを開催させていただきます。昨年は新型コロナのため中止となりましたが、このたび改めてチャリティコンサートをさせていただきます。様々なジャンルの音楽、またアミティエの紹介も加え、楽しく心温まるひと時を過ごして頂ければと思います。なお、今回の収益金は、アミティエの動物愛護活動に活用させていただきます。